

スポットライト

みんなのた場

「ホエールタウンおしか」を管理
鮎川まちづくり協会スタッフ

地元愛あふれる8人で
来訪者をおもてなし



来訪者を「おもてなしします」と張り切る6人の正職員スタッフ

鮎川浜の「ホエールタウンおしか」には、今年7月22日にオープンした「おしかホエールランド」。昨年10月開業の「観光物産交流施設Cottu」、「牡鹿半島ビジターセンター」があり、捕鯨で栄えた鮎川地区の文化や牡鹿半島の食の魅力などを体感できます。

「おしかホエールランド」はオープン1カ月足らずで入館者1万人を突破した人気施設。体長16.9メートルと国内

タッフは、20、30代を中心とした正職員6人とアルバイト2人の計8人。そのうち4人が地元出身で、若さと地元愛を持ち味に、市と国から管理を任せられた3施設を運営しています。

有数サイズのマッコウクジラの骨格標本を間近に見られ、家族連れなどに好評です。担当の山本龍治さんは「標本の迫力を県内だけでなく、県外から訪れる方々にも味わってほしい」と来場を呼びかけます。

「Cottu」は、クジラ料理を味わえる飲食店や鯨歯工芸品販売店があり、金華山、網地島、田代島観光の玄関口として離島航路チケットも販売しています。広報やイベント企画を担当する雲石彪真さんは「鮎川港を眺めながら料理が楽しめる開放的な飲食スペースは絶景です」とPRします。

現在は、施設の外に展示している捕鯨船の改修とその周辺広場の整備などが進められています。マネジャーの関原雅人さんは「整備が間に合えば、昨年まで旧牡鹿公民館跡で開催していた『鯨まつり』も、来年はホエールタウンで開催できると期待しています。来ていただいた方が存分に楽しみ、満足していただける施設を目指し、スタッフ一丸で、おもてなしをします」と抱負を語ります。

（二社）鮎川まちづくり協会
 ☎24-6644

萬画館の壁面でライダー躍動

野外映画上映会「かわべでシアター」

石ノ森萬画館の白い外壁をスクリーンにした野外映画上映会「かわべでシアター」が8月29日に開かれました。萬画館を運営する街づくりまんぼうが主催し、昨年12月に公開された劇場版「仮面ライダー 令和ザ・ファースト・ジェネレーション」を上映。対岸にある「いしのまき元気いちば」前の旧北上川右岸堤防に集まった家族連れらを楽しませました。萬画館の壁を利用した野外上映会は東日本大震災後の街中イベントとして平成23年から26年まで行われました。その後、堤防工事や周辺の再開発で中断しましたが、完成したばかりの堤防を観客席にして昨年10月、「かわべでシアター」の名称で再スタートし、今回が第2弾です。新型コロナウイルス感染防止のためにマスクを着用した観客は、思い思いの場所に陣取り、川風を受けながらのユニークな上映会を満喫していました。

石巻市立桜坂高等学校

桜坂だより

第15号

こんにちは、桜坂高等学校です。
 今年は各種イベントが中止になっていますが、9月5日(土)のオープンキャンパスにはたくさんの方に参加いただきました。

学校生活について、私たちの言葉で説明しました。

今年は、文化祭も中止になってしまいましたが、オープンキャンパスの期間に校内発表を行いました。

オープンキャンパス参加者には、毎年好評のクリアファイル(生徒のデザインによる)が配られました。

吹奏楽部の定期演奏会は例年通り開催されます。ぜひ、聞きに来てくださいね!

吹奏楽部定期演奏会への問い合わせ
 桜坂高等学校 ☎22-4421

石巻市立桜坂高等学校吹奏楽部
第6回定期演奏会
 2020年
 10月3日(土) 19:00-21:30
 10月4日(日) 13:00-15:30
 会場：東松島市コミュニティセンター
 お問い合わせ：0225-22-4421(桜坂高等学校)

牡鹿 小中学生の熱演に拍手喝采

牡鹿中の「笑顔創造プロジェクト」



地域貢献活動として牡鹿中学校が平成24年から取り組んでいる「笑顔創造プロジェクト」が9月10日にあり、全校生徒21人が寄磯、大原、鮎川3地区の計6カ所で勇壮な「侍ソーラン」を披露し、地区民に元気を届けました。鮎川地区の牡鹿保健福祉センターでは、中学生の演技を前に、鮎川小学校の全校児童16人が初参加し「牡鹿銀鱗太鼓」を元気いっぱいに演奏。保護者や同センター利用者、近隣の福祉施設から集まった約100人の観客から大きな拍手が送られました。



川小学校の全校児童16人が初参加し「牡鹿銀鱗太鼓」を元気いっぱいに演奏。保護者や同センター利用者、近隣の福祉施設から集まった約100人の観客から大きな拍手が送られました。

Topic of town まちの話題



石巻 5・6年生 元気に鼓笛演奏

開北小でPTA主催の発表会

開北小学校の「鼓笛発表会」が9月12日、体育館で開かれ、5・6年生102人が「校歌」と「サイボーグ009」を元気いっぱいに演奏し、約120人の保護者を楽しませました。新型コロナウイルス感染症の影響で5月の運動会、8月の川開き祭りパレードが中止になり、新たな発表の場としてPTAが主催しました。石巻好文館高校生徒のチアリーディングも披露され、発表会を盛り上げました。



河南 力を結集し地域をきれいに

各地一斉に環境美化クリーン作戦

「環境美化行動の日」クリーン作戦と銘打った地区内一斉清掃作業が9月6日の早朝に行われました。河南地区衛生組合連合会が主催し、箱清水行政区の清掃作業には地区民約30人が参加。箱清水老人憩の家に集合した後、地域ごとの4班に分かれて作業を始めました。あいにくの雨の中、行政区内を流れる沢や用水路、市道沿いに生い茂った草を草刈り機などできれいに刈り取り、空き缶やペットボトルなどのごみも回収しました。



雄勝 海上漂う明かりに冥福祈る

灯籠を流し震災犠牲者や先祖を供養

お盆恒例行事の「おがつ灯籠流し」が8月14日、雄勝地区中心部拠点エリア「硯上の里おがつ」前の雄勝漁港で行われました。主催したおがつ復興市実行委員会のメンバーが漁船3隻に分乗し、船上で赤と黄色の灯籠一つずつに明かりをともした後、約850個を海に浮かべました。岸壁に集まった人たちは湾内を漂う明かりを見つめ、東日本大震災の犠牲者や先祖の冥福を祈りました。



北上 海の中の素晴らしさを満喫

白浜でシュノーケリング体験会

初心者向けのシュノーケリング体験イベントが8月23日、白浜海水浴場で開催されました。南三陸・石巻北上フィールドミュージアム運営協議会が主催し、石巻市などの小中学生と保護者ら7人が参加しました。初めにインストラクターが、砂浜や海水浴場の浅場でシュノーケリングの基本を指導。その後、全員で泳いで沖まで移動し、海中の世界を観察。古里の夏の海の素晴らしさを満喫しました。



桃生 有事に備え きびきびと行動

消防団地区団が初の新任団員訓練

市消防団桃生地区団は8月23日、新任団員基礎教育訓練を桃生総合支所駐車場で開催しました。新型コロナウイルス感染拡大の影響で毎年9月の地区団消防演習が実施できないための代替として初めて実施。3密を避けるため、入団5年未満の団員34人を3班に分け、河北消防署桃生出張所員の指導で規律、機関運用、ポンプ車積載器具取り扱いの各訓練を交代で行い、有事に備えました。

